

西区

平成 20 年 9 月解散

- 1 名称 : 西区民会議
- 2 旧体制 : 運営委員会、企画委員会、4 分科会 (平成 20 年度まで)
- 3 現在の状況等

20 年度当初、区役所から自立化提案を受けて検討した結果、区民会議は終了し、別の形で区民活動を模索していくということで、平成 20 年 9 月の運営委員会で、17 期をもって正式に解散することを決定。

平成 20 年度中は、自主的な再開に向けて活動する旧委員もいたが、平成 21 年度は、活動が行われていない状態。

南区

平成 21 年 4 月から活動見合わせ

- 1 名称 : 南区民会議
- 2 旧体制 : 運営委員会、企画委員会、2 分科会 (平成 20 年度まで)
- 3 現在の状況等

平成 20 年 11 月に、次期以降の運営について、自主的な運営を行うこと、区役所は事務局を担当しないこと等について説明を受けた。これを踏まえ検討した結果、事務局機能を自ら担っていくことは困難と判断、運営委員会の場で、今期 (17 期) 限りで活動見合わせとすることを決定。

活動見合わせ後、活動再開にあたり連絡をもらうことを希望した旧委員の一部で数回、会合を持っている。会合の中で事務局担当者を決定。

今後は、区役所の協力が可能な活動テーマについて模索するとともに、広報手段や財源の確保、他団体との連携などを課題として活動していく。

地域おこし委員会の主体とし、とびきり活躍する。

港南区

平成 21 年 4 月に 1 市民団体として自立

- 1 名称 港南区民協議会
- 2 体制 運営委員会、4 分科会（平成 20 年度まで）
- 3 現在の状況等

平成 20 年度に、「区民会議」から「区民協議会」という自主団体組織として自立し、事務局としての区役所の関わりはなくなった。

平成 20 年度からの継続事業としては、港南景観カレンダーの作成をした。21 年度は新たに、古写真のスライドショーを行い、区民が港南区の歴史を振り返る活動を行った。そのような活動の中から広域的な課題を検討し、その成果を区民や行政へ提案する。今後、区民協議会独自活動として、バス問題をテーマにシンポジウムを開催する。

現在、17 期委員を中心に 10 名のメンバーを有する。新メンバーの募集は公募のみ。区民認知度の向上や体制強化などを目指していく。

磯子区

平成 21 年 3 月に休会

3/27 臨時総会

- 1 名称 : 磯子区民会議
- 2 旧体制 : 運営委員会、総務部会、広報部会
4 分科会（平成 20 年度まで）
- 3 現在の状況等

平成 16 年度から 18 年度にかけて、自主研修会の開催や、区民要望の着実な取りまとめや関係機関への自主的な要望活動など、自立化を視野に入れた活動を展開。

平成 19 年度から、会費制導入などの新機軸を打ちたて自立化したが、委員数の減少や、自立化した事務局機能が停滞するなど思うような活動が困難になり、平成 20 年 12 月に代表が区長に今期限りでの休会を報告。その後臨時総会で委員に休会を説明。

旧委員は、それぞれの地域・団体で活動中。また旧分科会ごとの生涯学習を続ける旧委員も存在。

現在、一部の旧委員で、区民にとって必要な組織としての新生区民会議を作ろうと模索する一方、人材確保と将来構想について考案中。